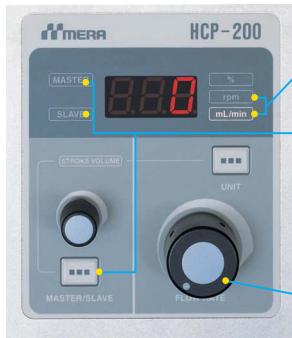
メラ カルディオプレギアポンプⅡ
HCP-200

MERA Cardioplegia Pump Ⅱ

メラカルディオプレギアポンプⅡ HCP-200

■ポンプ部

流量表示器
ポンプ流量・回転数の表示を行います。(mL/minまたはrpmの切替)

マスタースレーブ
(スイッチ/表示灯)
マスタースレーブスイッチをONした側がマスターとなりMASTERが点灯。
スレーブ側はSLAVEが点灯。

流量設定ツマミ
ポンプ回転数を設定します。

■気泡センサー

気泡を検知した場合は、警報報知もしくはポンプ自動停止を行うことが可能です。

■モニター部

注入量表示器
ポンプ動作をモニターし、注入量を表示します。

圧力表示器
圧力ポートの圧力を表示し、計測・警報表示を行います。

温度表示器
計測温度を表示します。

タイマー表示器
分:秒を表示し、設定した時間での報知が可能です。

気泡監視
気泡監視状態においての気泡検知時、警報表示及びローラーポンプ自動停止を行うことが可能です。

設定用ジョグダイヤル
注入量、圧力警報、タイマーの設定を行います。

■安全機構

①過電流遮断器
故障時に過電流が生じた場合、これを検知し遮断します。

②ヘッドカバーセンサ
ローラー部への巻き込み防止のためにヘッドカバーが開いていることを検知した場合、ポンプを停止させます。

③流量設定ツマミ位置エラー
電源が投入され流量設定ツマミが0でない位置にあった場合、ポンプは停止状態で回転せず、流量設定ツマミを一旦0の位置まで戻さない限りローラーポンプは動作モードに移行できません。

④チューブクランプ忘れ防止機構
チューブクランプが開放状態にある場合、ヘッドカバーを完全に閉じられず、ローラーポンプの回転をさせることができないことにより、ポンプ回路のズレ、巻き込みを防止します。

⑤非常用手回しハンドル
停電等の緊急時のために、手動ハンドルを装備しています。

■仕様

■外観	
外径寸法	ポンプ部:120(W)×300(D)×280(H)(突起部を除く)
	モニター部:107(W)×88.6(D)×220(H)(突起部・ポール取付金具・ノブを除く) 専用架台:1550～2110(H)
重量	ポンプ部:9.1Kg　モニター部:2.2Kg 専用架台:12.9Kg
機器構成	ポンプ部、モニター部、専用架台、マスタースレーブケーブル
■電源	
電源電圧	AC100V(±10V)
電源周波数	50/60Hz(±1Hz)
消費電力	ポンプ(1基):100VA以下　ポンプ(1基)+モニタ:150VA以下
保護の形式	クラスⅠ機器(JIS T 0601)
保護の程度	B形(※温度センサ接続時のセンサーコネクタ部はCF形)

■ローラーポンプ部　HCP-200	
レースウェイ径	φ100mm
使用可能チューブ	内径2.5mm×肉厚1.5mmから内径9.6mm×肉厚2.5mm
回転数設定	0～60rpm
流量表示	0～999mL/min
スレーブ比設定範囲	0～120%
S.V.設定範囲	0.1～20.0mL
■モニター部　HCP-5M	
注入量計測	0～9990mL
圧力計測範囲	−99～500mmHg(−13.2～66.7KPa)±1%F
温度計測範囲	−5.0～50.0±0.5℃
使用可能温度プローブ	メラ デジタル温度計HDT-7:YSI温度プローブ人工肺用 ITP100-34 [20700BZZ00813000] ルアーロック式温度センサ:接続コード HRS-NY-DH (YSI 仕様) [21200BZZ00216000]
タイマー計測範囲	0:00～99:59(分:秒)
気泡検知性能	0.5mL以上 (外径φ5～7mm、肉厚1mmのチューブにて200mL/min)
警報	流量ツマミ位置エラー警報、圧力警報、気泡警報
出力	RS-232C(弊社のデーター収録システム用)

製造販売業者

埼玉県春日部市浜川戸2-11-1　■問い合わせ先:本社商品部　TEL.03-3812-3254　FAX.03-3815-7011

■営業所:札幌・函館・青森・秋田・仙台・福島・つくば・埼玉・千葉・東東京・西東京・横浜・松本・名古屋・静岡・金沢・新潟・大阪・京都・神戸・高松・高知・広島・岡山・山口・福岡・鹿児島

■常に研究・改良に努めておりますので、仕様の一部を変更する場合がありますあらかじめご了承下さい。
●2008/8月/3000 ●不許複製 ●承認番号:21900BZX00987000 ●S-1 ●D-62　www.mera.co.jp/